

# 3 項動詞の中日対照研究

王 鵬

## 要 旨

本研究は、中日対照の視点から、日本語の3項動詞類の意味・統語特徴を検討することを目的とする。  
従来、動詞に呼応する名詞項の数と意味・統語の性質などの研究が少なくない。本論は、3項動詞を対象として、これまでの研究成果を踏まえ、よりミクロ的な視点（構文上の対応関係など）から、日本語の動詞の必須項と非必須項を再分析してみたい。その分析に基づき、3項動詞の意味・統語の分類を行ってみたい。最後に、中日対照の立場から、両言語の3動詞の特徴を分析し、言語類型上の異同を探ろうとする。

## 【キーワード】

動詞 名詞項 構文 動詞の意味項目

## 0. はじめに

従来、動詞に呼応する名詞項の数と意味・統語の性質などの研究が少なくない。しかし、ある種の動詞に限定し、詳細に名詞項と動詞との制約関係を研究するものが多くない。したがって、本研究は、3項<sup>1</sup>動詞を取り上げ、総合的視点から、名詞項の意味・統語の制約条件を分析してみたい。その上、中日対照の立場から、両言語の3項動詞の特徴を分析し、言語類型上の異同を探ろうとする。

## 1. 名詞項についての先行研究

### 1.1. 必須項と非必須項

文（命題の部分）の構造を動詞と名詞との関係の視点から分析する研究は、数多くある。少し広めに言えば、結合価、生成文法、格文法などがこれに属するといえよう。動詞に呼応する名詞項目（格）の性質は、一般に表層と深層と分けられる。どちらに重点を置くかは視点によって違う。しかし、文は、意味と構造の両面を持っている以上、片方に目を向けるだけでは不十分なところがある。したがって、現在は名詞の深層役割と表層役割の両者をたてて、意味・統語的に把握しようとするのは主流であるといえよう。

また、動詞文が成立するための最低限必要な名詞項目は文の必須項（共演成分）という。文が成立するのに最低限必要であるとはいえない名詞項は非必須項（状況成分）という。

### 1.2. 動詞の意味と項

動詞が表す意味項<sup>2</sup>は一つだけとは限らない。その動詞の意味項目によって要求される名詞項の数と性質が違ふ。

例：聞く

- 1 音や声を耳で感じてとらえる

～が ～を V

- 2 相手の願いや忠告を受け入れる

～が ～を V

- 3 自分の知らないことを人に尋ねる

～が ～に ～を V

のように、同じ「聞く」でも、意味項目によってその名詞項の数が違う。

### 1.3. 構文と項

構文<sup>3</sup>の構造によって動詞の名詞項の数と性質を変えることができる。例えば、「書く」という動詞は自身の意味に、動作主 A と対象 O の名詞項を要求するが、「～に～が」という存在構文に入ると、場所 Loc が共起成分となり、動作主が消されてしまうことがある。

A が O を V → Loc に O が 書いてある

中国語の動詞の名詞項でも構文によってその配列と数なども違いが出てくる（袁毓林）。例えば「传」（伝）という動詞は、動詞の意味レベルでは動作主、相手、対象という三つの項が要求されているが、構文によって、場所 L の項が要求されることもある。

S1 传（伝） 我传（给）他一个好球

S2 我把球传给了他

S3 我给他传了一个好球

S4 我传了一个好球给他

S5 小王把球传我身后了

S1 A+\_D+P<sup>iv</sup> S2 A+把 P+\_给 D

S3 A+给 D+\_P S4 A+\_P+给 D

S5 A+把 P+\_L(D)

### 1.4. 項の階層性

各名詞項は動詞との繋がり（の緊密度）が違ふ。この違いを動詞の項の「階層性」ともいう。一般に名詞項は動詞に近ければ近いほどその緊密度が高い。例えば、「与える」という動詞は名詞を3項要求する。その中

で「ヲ」の項が動詞にもっとも緊密度が高い、「ガ」の項が動詞と緊密度が低い。

### 1.5. 日本語の 3 項動詞

日本語の 3 項動詞は、統語・意味によって、下記の種類に分類できる。

思考・理解動詞

～が～を～と（考える/思う/理解する……） VP

位置移動動詞

～が～を～に（置く/乗せる……） VP

変化動詞

～が～を～に（変える/直す……） VP

授受動詞

～が～に～を（あげる/もらう……） VP

### 1.6. 中国語の 3 項動詞

中国語の 3 項動詞は、統語・意味の特徴によって、以下のような分類ができる。

内向動詞 拿

給与動詞 送

置放動詞 放 摆

伝達動詞 告诉 通知

双方動詞 商量

## 2. 研究課題と研究計画

先行研究でまとめたように動詞の名詞項の数と性質を決めるには、動詞自身の意味項によるものもあるし、特別な構文によって新しく出たものもある。したがって、本研究の研究対象は下記のいくつかあげられる。

- I 動詞の意味項目による制限の立場から、動詞のどの意味項が名詞項が 3 つあるか、それらの動詞意味項には共通するところがないかなど、まず 3 項動詞の名詞項の特徴と共通点を徹底的に調べ、整理しておきたい。
- II 構文の意味による名詞項に対しての制限という立場で、3 項動詞の名詞項の数と性質などが各構文の中に、どのように変化しているかを究明したい。
- III 動詞の意味項目の制限と構文の制限という二つの視点を取り入れ、総合的に階層的に 3 項動詞の名詞項を整理する。例えば、「書く」という動詞はもともと動作主と対象だけであるが、存在構文の「～に～が」構文の場合「書く」という動詞の意味素に含まれる場所は顕在化されることができるので、「書く」の名詞項構造は 2[3]（各種の構文における可能となるすべての項、動作主、対象、場所）となる。
- IV 中日対照の視点から、両言語の 3 項動詞の異同を比べてみたい。「3 項動詞のほとんどは人と人との間のゆ

きき、やり取り、連絡などの関するものであることがわかった。それを分けてみると、情報の伝達、ものの提供、援助、助力、命令、感謝、言語使用などのものである（石綿敏雄 1999p94）。という特徴は、日本語と中国語とにも基本的に共通していると思われる。しかし、それといっても中日の 3 項動詞は必ず対応しているといえない。また、構文によって、名詞項変化が同じだともいえない。したがって、より精密に、全般的に 3 項動詞の対照研究が必要であると思われる。次は、いくつかの研究価値のある点を上げる。

（1）名詞項が対応しないケース

中国語	商 量	A 与 B 商量 C
	3 項	
日本語	相 談	A が B と 相談する
	2 項	

（2）動詞機能の分析例

妈妈 在院子里 晾衣服

→ 衣服妈妈晾院子里了

二つ文の下線の部分は同じく「晾」の場所として扱われているが、日本語の「干す」と対照すれば、二つの文の場所はレベルが違うことがわかった。

妈妈在院子里晾衣服 → 庭で 服を 干す < 動作主の活動場所>

衣服妈妈晾院子里了 服を 庭に 干す < 対格の存在場所>

注

- i. ここでいう項は動詞に対する必須項を指す
- ii. 動詞が持っている多様な意味を指す
- iii. ゴールパークのいう文型自身が特殊な意味を持つものを指す
- iv. A 動作主 D 相手 P 対象 L 場所

### 参考文献

石綿敏雄	現代言語理論と格	ひつじ書房	1999
石綿敏雄	朝倉日本語新講座 3 文法と意味 1	朝倉書店	1983
井上和子	変形文法と日本語	大修館書店	1976
奥田靖雄	言葉の研究・序説	むぎ書房	1985
影山太郎	動詞意味論—言語と認知の接点—	くろしお社版	1996
鈴木重幸	日本語文法・形態論	むぎ書房	1972
仁田義雄	語彙論的統語論	明治書院	1980
	日本語文法研究所説	くろしお社版	1997
宮島達夫	語彙論研究	むぎ書房	1994

村木新次郎	日本語動詞の諸相	ひつじ書房	1991	陈昌来	现代汉语动词的句法语义属性	学林出版	2005
朱德熙	语法讲义	商务印书馆	1982		研究	社	
吴为章	价的性质，和价的确定	汉语配价语法讨论会	1995	徐峰	汉语配价分析与实践 现代汉语	学林出版	2004
廖秋忠	现代汉语中动词支配成分的省略	中国语文	1984		三价动词	社	
马庆株	现代汉语双宾语结构	北京语言学院出版社	1992	沈阳	配价理论与汉语语法研究	语文出版社	2000
袁毓林	现代汉语动词配价研究	江西教育出版社	1998	国立国研	日本語動詞の結合価	三省堂	2003

おう ほう／北京日本学研究中心 博士課程2年  
swimming\_fish77@hotmail.com